

木造阿弥陀如来立像 1 軀

木造阿弥陀如来立像

もくぞうあみだによらいりゅうぞう

分野／部門

有形文化財／美術工芸品〔彫刻〕

所有者

宗教法人 法蔵院(ほうぞういん)

所在地

大阪市天王寺区城南寺町 7-4

紹介



木造阿弥陀如来立像(法蔵院)

法蔵院は、天王寺区城南寺町に所在する浄土宗寺院である。大坂城築城の際に営まれた寺町のひとつ、東小橋墓谷筋の寺町に寺地を構えている。起立は文禄年間(1593～96)という。本尊の阿弥陀如来立像は、像高 92.5 センチメートル、定朝様を呈し、制作は平安時代後期にさかのぼる、市域に伝来する貴重な中世彫刻の一例である。